

平成23年度

事業報告書



学校法人 岩手医科大学

目 次

I	法人関係	
	1. 建学の精神	1
	2. 法人の沿革	1
	3. 設置する学校	2
	4. 入学定員・収容定員	2
	5. 理事会・評議員会の開催状況	3
	6. 役員等の概要	3
	7. 諸規程の主な改正等	4
	8. 主な事業の概要	6
	9. 主な行事等	10
	10. 土地の増減	13
	11. 建物等の増減	13
	12. 取得した主な機器備品	14
	13. 国庫補助金および地方公共団体等からの補助金等	16
II	人事の概要	
	1. 主な役職人事	18
	2. 主な教職員人事	18
	3. 職員総数	18
III	学事関係	
	1. 入学者、卒業（修了）者数	19
	2. 学位授与者数	19
	3. 文部科学省科学研究費助成事業	19
	4. 厚生労働科学研究費補助金	20
	5. その他の補助金等	20
	6. 解剖体慰霊祭および解剖体数	20
	7. 白寿会員数	20
	8. 海外出張者数	21
	9. 国家試験成績	21
IV	附属病院関係	
	1. 患者数	22
	2. 救急患者取扱件数	22
	3. 分娩件数	22
	4. 手術件数および死亡者数	22
	5. アイバンク登録者数	22
V	決算の概要	
	1. 消費収支の概要	23
	2. 資本収支の概要	26
	平成23年度消費収支計算書	27
	平成23年度資金収支計算書	28
	貸借対照表	29
	医療収入内訳	30
	決算構成比率	31
	3. 財務の概要	32

I 法人関係

1. 建学の精神

本学の目的は、医学教育、歯学教育及び薬学教育を通じて誠の人間を育成するにある。すなわち、まず人としての教養を高め、十分な知識と技術とを修得させ、更に進んでは専門の学理を究め、実地の修練を積み、出でては力を厚生済民に尽くし、入っては真摯な学者として、斯道の進歩発展に貢献させること、これが本学の使命とする所である。

2. 法人の沿革

- 明治30年 私立岩手病院開院、医学講習所・看護婦養成所・産婆学校併設
- 明治34年 私立岩手医学校設立認可
- 大正15年 岩手病院診療棟（現一号館）竣工
- 昭和3年 財団法人岩手医学専門学校設立認可
- 昭和22年 財団法人岩手医科大学に組織変更
- 昭和23年 医学部医学科開設
- 昭和26年 学校法人岩手医科大学に組織変更
- 昭和27年 新制岩手医科大学発足
- 昭和30年 医学進学課程設置
- 昭和35年 大学院医学研究科設置認可（博士課程）
- 昭和40年 歯学部、教養部開設
- 昭和41年 岩手歯科技工士学校開設 [現 岩手医科大学医療専門学校歯科技工学科]
- 昭和42年 歯学部附属病院開院
- 昭和47年 記念図書館竣工
- 昭和55年 岩手県と共同で岩手県高次救急センター開設[現 岩手県高度救命救急センター]
- 昭和58年 大学院歯学研究科設置認可（博士課程）
- 平成2年 サイクロトンセンター開設
- 平成5年 附属花巻温泉病院開院
- 平成6年 岩手医科大学附属病院に特定機能病院の承認
- 平成9年 創立六十周年記念館竣工・附属循環器医療センター開院
- 平成12年 超高磁場MR I 研究施設竣工、木の花会館竣工
- 平成16年 岩手医科大学歯科衛生専門学校開校
大学院医学研究科設置認可（修士課程）
- 平成17年 附属病院に歯科医療センターを開設（歯学部附属病院を統合）
- 平成18年 薬学部薬学科設置認可

- 平成19年 矢巾キャンパス第一次事業竣工、薬学部・共通教育センター開設
- 平成21年 附属病院に循環器医療センターを開設（附属循環器医療センターを統合）
- 平成22年 超高磁場先端MRI研究所竣工
附属PET・リニアック先端医療センター開設
- 平成23年 矢巾キャンパス第二次事業竣工
医学部・歯学部基礎講座統合
共同研究部門を医歯薬総合研究所へ改組
岩手医科大学医療専門学校へ名称変更（歯科技工専門学校・歯科衛生専門学校を統合）
- 平成24年 附属病院ドクターヘリ基地ヘリポート竣工

3. 設置する学校

- (1) 岩手医科大学
- | | |
|-----|-------|
| 大学院 | 医学研究科 |
| | 歯学研究科 |
| 医学部 | 医 学 科 |
| 歯学部 | 歯 学 科 |
| 薬学部 | 薬 学 科 |
- (2) 岩手医科大学医療専門学校
- | |
|---------------|
| 歯科衛生専門課程（3年制） |
| 歯科技工専門課程（2年制） |

4. 入学定員・収容定員

- (1) 岩手医科大学
- | | | | | | | |
|-----|-------|------|------|------|------|------|
| 大学院 | 医学研究科 | 博士課程 | 入学定員 | 50名 | 収容定員 | 200名 |
| | | 修士課程 | 入学定員 | 10名 | 収容定員 | 20名 |
| | 歯学研究科 | 博士課程 | 入学定員 | 18名 | 収容定員 | 72名 |
| 医学部 | 医 学 科 | | 入学定員 | 125名 | 収容定員 | 610名 |
| 歯学部 | 歯 学 科 | | 入学定員 | 75名 | 収容定員 | 470名 |
| 薬学部 | 薬 学 科 | | 入学定員 | 160名 | 収容定員 | 960名 |
- (2) 岩手医科大学医療専門学校
- | | | | | |
|----------|------|-----|------|------|
| 歯科衛生専門課程 | 入学定員 | 40名 | 収容定員 | 120名 |
| 歯科技工専門課程 | 入学定員 | 25名 | 収容定員 | 50名 |

5. 理事会・評議員会の開催状況

理事会は定例を11回、評議員会は定例を2回、臨時を1回開催した。

6. 役員等の概要

(1) 役員等の定員数、現員数、氏名等 (平成23年5月1日現在)

①理事

定員数 7人以上13人以内

現員数 10人

区分	氏名	常勤・非常勤
理事長	大堀 勉	常勤
理事	小川 彰	常勤
理事	祖父江 憲治	常勤
理事	三田 ひろみ	非常勤
理事	三田 義之	非常勤
理事	畑山 尚三	非常勤
理事	鈴木 一幸	常勤
理事	三浦 廣行	常勤
理事	二井 將光	常勤
理事	小林 誠一郎	常勤

②監事

定員数 2人以上3人以内

現員数 2人

氏名	常勤・非常勤
佐々木 隆夫	非常勤
飛澤 重嘉	非常勤

③評議員

定員数 27人以上38人以内

現員数 34人

(2) 役員等の異動

①理事長

(退任) 大堀 勉 (平成24年2月22日付)

(新任) 小川 彰 (平成24年2月27日付)

② 理事

(新任)	祖父江憲治	(寄附行為第7条第1項第2号理事 平成23年4月1日付)
(再任)	祖父江憲治	(寄附行為第7条第1項第2号理事 平成24年2月23日付)
(再任)	三田ひろみ	(寄附行為第7条第1項第3号理事 平成24年2月23日付)
(再任)	三田 義之	(寄附行為第7条第1項第3号理事 平成24年2月23日付)
(再任)	畑山 尚三	(寄附行為第7条第1項第5号理事 平成24年2月23日付)
(再任)	鈴木 一幸	(寄附行為第7条第1項第5号理事 平成24年2月23日付)
(再任)	三浦 廣行	(寄附行為第7条第1項第5号理事 平成24年2月23日付)
(再任)	二井 將光	(寄附行為第7条第1項第5号理事 平成24年2月23日付)
(再任)	小林誠一郎	(寄附行為第7条第1項第5号理事 平成24年2月23日付)
(退任)	大堀 勉	(寄附行為第7条第1項第4号理事 平成24年2月22日付)
(退任)	鈴木 一幸	(寄附行為第7条第1項第5号理事 平成24年3月31日付)

③ 評議員

(新任)	祖父江憲治	(寄附行為第19条第2項第3号評議員 平成23年4月1日付)
(退任)	大堀 勉	(寄附行為第19条第2項第1号評議員 平成24年2月22日付)

7. 諸規程の主な改正等

- (1) 薬学部入学試験優秀者奨励奨学金規程の制定
(平成23年5月30日制定、平成23年6月1日施行)
一層の志願者の増加と質の高い入学者の確保を目的とし制定
- (2) 薬学部学業奨励奨学金規程の一部改正 (平成23年5月30日改正、平成23年6月1日施行)
薬学部入学試験優秀者奨励奨学金規程の制定に伴い、第1学年は対象者が重複するため、関連条項の改正
- (3) 岩手医科大学学則の一部改正 (平成23年5月30日改正、平成23年6月1日施行)
転学部及び転学の表記を転入学に統一、関連部分に再入学及び編入学の文言を追加、並びに授業料等に関する別表に関連条項を追加し全体を整理することに伴う改正
- (4) 組織規程及び組織機構図の一部改正 (平成23年5月30日改正、平成23年6月1日施行)
高度看護研修センターの設置に伴う改正
- (5) 歯学部改革プロジェクト実行委員会規程の制定
(平成23年6月27日制定、平成23年7月1日施行)
ハーバード大学との共同プロジェクトとして、本学歯学部の教育、診療、研究システムの改革を進めることを目的とし制定

- (6) 組織規程の一部改正 (平成23年6月27日改正、平成23年7月1日施行)
嘱託教育職員の呼称を、特任教授、特任准教授、特任講師に改め、既に使用している特任教員の呼称を特命教員に変更並びに特任教育職員の選考方法及び処遇等に関する規定を設けることに伴う改正
- (7) 組織機構図の一部改正 (平成23年6月27日改正、平成23年7月1日施行)
臨床遺伝科の設置に伴う改正
- (8) 就業規則の一部改正 (平成23年7月25日改正、平成23年7月1日施行)
嘱託教育職員の呼称を特任教育職員に変更する組織規程の改正に伴う関連規定の改正
- (9) 就業規則の一部改正 (平成23年9月26日改正、平成23年10月1日施行)
障がい者の法定雇用率の安定確保を目的とする障がい者契約制度設置に伴い、障がい者契約職員を新設する改正
- (10) 学長選任規程及び同実施細則の一部改正 (平成23年9月26日改正、平成23年10月1日施行)
学長候補者選考の公明性の確保及び組織規程の一部改正への対応並びに文言整理のための改正
- (11) 組織規程及び組織機構図の一部改正 (平成23年10月31日改正、平成23年11月1日施行)
診療科名を耳鼻咽喉科から耳鼻咽喉科・頭頸部外科に変更並びに総合周産期母子医療センターを附属病院組織に追加することに伴う改正
- (12) 組織機構図の一部改正 (平成23年10月31日改正、平成23年10月1日施行)
寄附講座に災害医学講座を設置することに伴う改正
- (13) 組織機構図の一部改正 (平成23年12月19日改正、平成24年1月1日施行)
寄附講座に災害・地域精神医学講座を設置することに伴う改正
- (14) 組織規程の一部改正 (平成24年1月30日改正、平成23年12月1日施行)
臨床部長会議の医科・歯科合同開催により病院協議会を廃止したことに伴い、附属病院臨床部長会議として病院協議会に代わる会議に位置づけるための改正
- (15) 組織規程の一部改正 (平成24年1月30日・2月27日改正、平成24年4月1日施行)
歯学部改革プロジェクトの一環として、時代の変化に対応した歯学教育を実践し、質の高い歯科医師を養成するため外来診療部門の再編と合わせて、学生教育を担当する臨床講座・分野を再編することに伴う改正

- (16) 組織規程の一部改正 (平成24年2月27日改正、平成24年4月1日施行)
リハビリテーション部へ士長及び副士長を配置することに伴う改正
- (17) 組織機構図の一部改正 (平成24年2月27日改正、平成24年4月1日施行)
事務局を、病院移転、震災復興支援対策、今後更に厳しさを増す社会情勢に対応できる組織とすることを目的とした改正
- (18) 組織機構図の一部改正 (平成23年12月19日・平成24年3月26日改正、平成24年4月1日施行)
歯学部改革プロジェクトの一環として、診療参加型臨床実習の実現、臨床研修歯科医の臨床の充実、高度先進的診療の展開、外来の充実を目的とした歯科診療科再編に伴う改正
- (19) 組織機構図の一部改正 (平成24年3月26日改正、平成24年4月1日施行)
先進歯科医療研究センター等の廃止及び超高磁場先端MR I 研究所の名称を超高磁場先端MR I 研究センターに変更することに伴う改正
- (20) 組織規程及び組織機構図の一部改正 (平成24年3月26日改正、平成24年4月1日施行)
臨床工学室を臨床工学部に変更し、中央診療部門に位置づけることに伴う改正
- (21) 運営協議会規則の一部改正 (平成24年3月26日改正、平成24年4月1日施行)
運営協議会で、学長学部長等協議会が役割を担ってきた協議と意見交換も行っていくための改正
- (22) 職員就業規則の一部改正 (平成24年3月26日改正、平成24年4月1日施行)
ドクターヘリ運航開始に伴う職員の時差勤務と勤務時間調整に伴う改正

8. 主な事業の概要

- (1) 医学部及び歯学部の基礎講座の移転と統合
平成23年2月28日に総合移転整備計画第二次事業の校舎が竣工したことに伴い、平成23年4月1日に医学部及び歯学部の基礎講座が矢巾キャンパスへ移転し、学部を横断した柔軟な連携及び協力体制の構築を図り統合基礎講座に組織改編した。
- (2) 共同研究部門の移転と改組
平成23年2月28日に総合移転整備計画第二次事業の校舎が竣工したことに伴い、平成23年4月1日に共同研究部門が矢巾キャンパスへ移転し、研究体制強化のため医歯薬総合研究所に組織改編した。

(3) 岩手医科大学医療専門学校へ名称変更

「岩手医科大学歯科衛生専門学校」と「岩手医科大学歯科技工専門学校」を平成23年4月1日に組織統合し、「岩手医科大学医療専門学校」に名称変更した。

(4) 附属病院移転用地取得の完了

平成23年7月19日に矢巾町から矢巾キャンパス附属病院移転用地の無償譲渡を受け、附属病院移転用地の取得が完了した。

平成23年1月27日取得土地 174,027.00m²

平成23年7月19日取得土地 12,198.17m²

取得土地合計 186,225.17m²

(5) 附属病院移転用地の土地造成工事の実施

附属病院の早期移転の実現に向け、土地造成工事を行い、第一工区工事が完了した。

施工業者 清水建設(株)東北支店

工事費 718,200,000円 (平成23年度支払額：359,100,000円)

工期 平成22年11月1日～平成23年10月31日

(6) 岩手医科大学附属病院ドクターヘリ基地ヘリポートの竣工

岩手県が策定した「いわて県民計画」に掲げた岩手県ドクターヘリの導入促進事業を本学が事業主体となり実施することとし、矢巾キャンパス附属病院移転用地にドクターヘリ基地ヘリポートを建設した。

設計監理 (株)日建設計

施工業者 清水建設(株)東北支店

建設費 288,750,000円

工期 平成23年11月1日～平成24年3月30日

(7) マルチメディア教育研究棟建築の推進

災害医療支援の活動拠点となる災害時地域医療支援教育センターと将来的な図書・情報部門の統合を想定したマルチメディア教育研究棟の整備について決定した。

計画建物 地上4階、免震構造、約9,500m²

設計監理 (株)日建設計

施工業者 建築工事 清水建設(株)東北支店

機械設備工事 (株)朝日工業社東北支店

電気設備工事 (株)興和電設

建設費 2,124,150,000円

工期 平成24年4月27日～平成25年3月29日 (予定)

- (8) 附属病院及び内丸メディカルセンターの病院基本計画の策定
将来的な矢巾地区への附属病院移転及び内丸メディカルセンター整備に伴い、整備病床数及び各病院機能並びに事業資金等を含めた基本計画について継続して協議を行った。
- (9) 内丸地区跡地利用計画の実施
基礎講座の矢巾キャンパス移転に伴い、手術室及び外来機能を拡充する内丸跡地利用整備を実施し、附属病院の強化を図った。
施工業者 清水建設(株)東北支店
施工費 588,000,000円 (平成23年度支払額587,055,000円)
工期 平成23年3月1日～平成24年3月31日
- (10) 日赤岩手乳児院等の敷地取得についての協議
将来の内丸地区のメディカルセンター整備にあたり、日赤岩手乳児院及び日赤岩手県支部の敷地取得に向けた協議を行った。
- (11) 矢巾キャンパス緑化事業の推進
平成20年度から実施の矢巾キャンパス緑化計画を平成23年度も継続して推進した。
(ソメイヨシノ、ヤマモミジ、コナラ、イチョウ、アカエゾマツ等)
施工業者 小岩井農牧(株)
施工費 15,330,000円
- (12) 総合移転整備事業募金の継続実施
創立100周年に向けた総合移転整備事業全体の事業資金確保のための募金活動を継続した。
- (13) 岩手医科大学震災募金活動の実施
平成23年3月11日発生の東日本大震災津波に際し、被災した本学学生に対する支援及び本学キャンパス、附属病院施設の災害復旧などに必要な資金の確保のため、募金活動を行った。
- (14) 東日本大震災津波による学生への支援
東日本大震災津波により被災し、就学困難となった学生に対する支援策として、①学納金納入の猶予、②父兄会奨学金制度の拡大運用、③特別休学制度の導入、④学納金等の減免措置を行った。
- (15) 災害時地域医療支援教育センター及び寄附講座「災害医学講座」の設置
東日本大震災津波後における災害対応の検証、災害医療の教育・研修による人材育成、緊急時における行政、大学、医療機関等との迅速な連携構築、災害後の長期的な医療支

援を目的として、災害時地域医療支援教育センター及びその下に寄附講座「災害医学講座」を設置した。

講座設置期間 平成 23 年 9 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日

寄附者 協栄テックス(株)、(株)こずかたサービス

(16) 寄附講座「災害・地域精神医学講座」の設置

東日本大震災津波後における精神疾患や精神的問題に関する予防と早期発見、早期支援が可能となる体制構築に関する研究と人材育成を行い、岩手県の精神保健医療福祉の向上に寄与することを目的として、寄附講座「災害・地域精神医学講座」を設置した。

講座設置期間 平成 24 年 1 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

寄附者 岩手県

(17) 岩手県こころのケアセンターの開設

東日本大震災津波後の被災者に対する心のケア対策を中長期的に継続するため、「岩手県こころのケアセンター」の設置運営について岩手県から委託を受け、被災した沿岸 4 地域に「地域こころのケアセンター」を設置することとし、これを統括する本部を平成 24 年 2 月 15 日に開設した。

(18) 高度看護研修センターの設置

看護師不足や近年の専門志向の傾向を踏まえ、専門性の高い認定看護師の養成を図り、平成 23 年 6 月 1 日に附属病院内に高度看護研修センターを設置し、平成 23 年 11 月 4 日に東北で初めての緩和ケア認定看護師教育機関に認定された。

(19) 花巻温泉病院病棟冷房機新設・更新工事

花巻温泉病院の冷房機設置病室は 4 6 室中 2 0 室のみであったことから、未設置の病室へ冷房機を整備するとともに、老朽化により機能低下した既存冷房機を更新し、快適な療養環境の提供を図った。

整備費用 13,860,000 円

(20) 病院アメニティーの改善

主な改善内容

外来トイレ緊急呼出装置の整備 整備費用 7,669,960 円

中病棟 8、9 F 個室トイレウォシュレット整備 整備費用 4,269,300 円

(21) 6 号館南側外壁修繕工事

6 号館南側外壁は、昭和 5 9 年の修繕以降、外壁全体の劣化が進行し、剥離及び剥落が発生していることから修繕工事を行った。

施工業者 清水建設(株)東北支店

施工費 11,865,000 円

工 期 平成23年9月28日～平成24年1月20日

(22) 10号館電気室制御用直流電源装置更新工事

10号館電気室電気機器制御用直流電源装置は、昭和56年に設置以降、装置が劣化し供給部品は製造中止となっており、本装置の使用不能時には、非常用電源装置が起動しても送電不能になることから装置の更新工事を行った。

施工業者 株興和電設

施工費 7,717,500円

工 期 平成23年8月1日～平成23年11月30日

(23) 東病棟二酸化炭素及びハロンボンベ容器弁耐圧試験の実施

二酸化炭素及びハロンボンベ容器は、昭和55年の東病棟竣工時に消火設備として設置したが、消防庁の通達により、設置後15年経過した容器弁は耐圧試験の実施が必要となり、年次計画による試験を実施した。

施工業者 盛岡ニッタン(株)

施工費 7,245,000円

工 期 平成23年10月11日～平成24年1月31日

9. 主な行事等

- 平成23年4月1日 新入職員辞令交付式 (歯学部講堂)
- 4月17日 医療専門学校入学式 (歯学部講堂)
(歯科技工学科 14名、歯科衛生学科 46名)
- 4月28日 学部・大学院入学式 (岩手県民会館)
(大学院 医学研究科博士課程 33名、修士課程 6名)
(大学院 歯学研究科博士課程 8名)
(学 部 医学部 120名、歯学部 52名、薬学部 167名、
医学部編入学生 6名、歯学部編入学生 11名)
- 父兄会総会 (岩手県民会館)
- 5月10日 第5学年歯科医学生のためのワークショップ (記念館8階)
- 5月17日 (盛岡)、23日 (秋田)、25日 (八戸)
医療専門学校 (歯科衛生学科・歯科技工学科) 進学相談会
- 5月24日 総合安全対策講習会 (歯学部講堂)
- 5月28日 医療専門学校 (歯科衛生学科) 第1回学校見学会
医療専門学校 (歯科技工学科) 第1回体験入学
- 6月3日 歯の衛生週間「ウエルかむ2011」 (歯科医療センター)
- 6月4日 第39回白寿会総会 (産業会館)
入院患者様を対象にしたコンサート (外来待合ホール)

- 6月22日 動物実験等に係る講習会（記念館9階第2講義室、矢巾キャンパス）
- 6月24日 父兄懇談会(医学部・歯学部4～6学年)（盛岡グランドホテル）
- 6月25日 第1回お口の健康セミナー（歯科医療センター）
第74回解剖体慰霊祭（大堀記念講堂）
- 6月28日 保険診療に関する講習会（歯学部講堂）
- 6月29日 永年勤続者表彰式(歯学部講堂)(30年勤続 65名、20年勤続 25名)
- 7月2日 父兄懇談会(薬学部4・5学年)（矢巾キャンパス）
- 7月23日 第2回お口の健康セミナー（歯科医療センター）
医療専門学校（歯科衛生学科）第2回学校見学会
医療専門学校（歯科技工学科）第2回体験入学
- 7月30日、31日 オープンキャンパス（矢巾キャンパス）
- 8月18日、19日 第32回岩手医科大学市民公開講座（矢巾キャンパス）
- 8月20日 北東北がん医療コンソーシアム総会・シンポジウム（アイーナ）
- 8月27日 医療専門学校（歯科衛生学科）第3回学校見学会
- 8月28日 南東北地区父兄懇談会（江陽グランドホテル）
- 8月31日(盛岡) 医療専門学校（歯科衛生学科・歯科技工学科）進学相談会
- 9月1日(秋田)、6日（八戸）
医療専門学校（歯科衛生学科・歯科技工学科）進学相談会
- 9月3日 アイバンクPR（イオン盛岡南SC）
大学院歯学研究科前期入学試験
- 9月24日 医療専門学校（歯科衛生学科）第4回学校見学会
第3回お口の健康セミナー（歯科医療センター）
- 10月1日 医療専門学校（歯科衛生学科）戴帽式
岩手恵眼会総会（歯学部講堂）
- 10月8日 緊急シンポジウム「東日本大震災と災害医療」（岩手教育会館）
- 10月22日 医療専門学校（歯科衛生学科）推薦入学試験、社会人1期入学試験
第4回お口の健康セミナー（歯科医療センター）
- 10月28日 父兄懇談会（医学部・歯学部1～3学年）（盛岡グランドホテル）
- 11月1日 秋季医療安全対策講習会（歯学部講堂）
- 11月5日 医療専門学校（歯科技工学科）第3回体験入学
父兄懇談会（薬学部1～3学年）（大堀記念講堂）
- 11月12日 医学部・歯学部・薬学部推薦入学試験
歯学部編入学試験
- 11月14日 動物慰霊祭（大堀記念講堂）
- 11月24日、25日 東北厚生局病院立入検査
- 11月26日 第5回お口の健康セミナー（歯科医療センター）
医療専門学校（歯科技工学科）推薦入学試験、社会人1期入学試験
- 12月1日 ドクターヘリ基地ヘリポート・格納庫建設工事起工式
（附属病院移転予定地内）

- 12月2日 大学院医学研究科入学試験
- 12月3日 第5回医療専門学校（歯科衛生学科）学校見学会
入院患者様を対象としたコンサート（外来待合ホール）
- 12月5日 学友会クラブ活動報告会（大堀記念講堂）
- 12月9日、10日 企業研究セミナー（薬学部学生対象）（矢巾キャンパス体育館）
- 12月10日、11日 緩和ケア医師研修会（記念館8階）
- 12月24日 第6回お口の健康セミナー（歯科医療センター）
- 平成24年1月4日 新年祝賀式（記念館8階）
- 1月18日 医学部一般一次入学試験
- 1月27日 歯学部前期一般入学試験、薬学部前期一般入学試験
- 1月27日、28日 医学部一般二次入学試験
- 1月28日 第7回お口の健康セミナー（歯科医療センター）
医療専門学校（歯科技工学科）一般1期入学試験、社会人2期入学試験
医療専門学校（歯科衛生学科）一般1期入学試験、社会人2期入学試験
- 2月10日 大学院歯学研究科中期入学試験
- 2月25日 第8回お口の健康セミナー（歯科医療センター）
- 2月27日 猪又義男教授、佐々木和彦教授、米満正美教授、浅沼一好教授 最終講義（歯学部講堂）
- 3月2日 歯学部 中期推薦入学試験、中期一般入学試験、中期編入学試験
薬学部 中期推薦入学試験、中期一般入学試験
- 3月3日 医療専門学校（歯科技工学科）一般2期・社会人3期入学試験
- 3月5日 医学部学士編入学試験（一次）
- 3月8日 医療専門学校卒業式（歯学部講堂）
（歯科技工学科 23名、歯科衛生学科 34名）
- 3月9日 学部、大学院卒業式（岩手県民会館）
（大学院 医学研究科博士課程16名、修士課程4名）
（大学院 歯学研究科博士課程13名）
（学部 医学部73名、歯学部53名）
- 3月13日 医療専門学校（歯科衛生学科）一般2期・社会人3期入学試験
- 3月15日 医学部学士編入学試験（二次）
- 3月23日 医療専門学校（歯科技工学科）一般3期・社会人4期入学試験
- 3月24日 歯学部 後期推薦入学試験、後期一般入学試験、後期編入学試験
薬学部 後期推薦入学試験、後期一般入学試験
- 3月30日 附属病院ドクターヘリ基地ヘリポート落成式（ドクターヘリ基地ヘリポート）
定年退職者等辞令交付式（記念館10階）

10. 土地の増減

[増加]

1 附属病院移転用地（矢巾町所有地）取得	12,198.17㎡	129,480,403円
2 附属病院移転用地第一工区の合筆及び分筆	106.07㎡	0円

11. 建物等の増減

(1) 建物	117.42㎡	123,647,411円
--------	---------	--------------

[増加]

1 内丸地区学部移転跡地整備工事に伴う増価		58,253,846円
2 附属病院ドクターヘリ基地ヘリポート新築工事	413.79㎡	65,393,565円

[減少]

1 総合移転整備計画第二次事業校舎の登記に伴う面積更生	▲296.37㎡	0円
内訳		
・西講義実習棟、西研究棟、本部・エントランス棟、既存棟	▲324.66㎡	
・琢誠館（学友会館）	33.62㎡	
・動物研究センター（渡り廊下含む）	▲5.33㎡	

(2) 建物附属設備		767,132,977円
------------	--	--------------

[主な増加]

1 学部移転跡地附属病院整備工事		276,528,752円
2 電子カルテシステム導入に伴う電源工事		189,978,173円
3 ドクターヘリ基地ヘリポート建設工事		168,361,562円
4 総合移転整備計画第二次事業新築工事		52,809,645円
5 花巻温泉病院多床病室他冷房器設置工事		10,290,000円
6 3・4号館7階こころのケアセンター設置改修工事		10,160,992円
7 附属病院外来トイレ呼出システム設置工事		9,975,000円
8 10号館電気室直流電源装置更新工事		7,593,145円

(3) 構築物		92,531,001円
---------	--	-------------

[増加]

1 ドクターヘリ基地ヘリポート建設工事		55,628,001円
2 総合移転整備計画第二次事業（建設工事・植栽）		17,730,000円
3 矢巾キャンパス緑化工事		15,330,000円
4 合同供養塔墓所工事		3,843,000円

12. 取得した主な機器備品

(1) 医学部			985,261,794円
1 遠隔医療システム	1式	NTT DATA	災害時地域医療支援教育センター
2 テレカンファランスシステム	1式	ネットマークス	災害時地域医療支援教育センター
3 生体情報モニタシステム	1式	日本光電	循環器医療センター
4 次世代シーケンサシステム	1式	ライフテクノロジーズ	LSTセンター
5 7 TMR Iシステムインストール	1式	GEヘルスケア・ジャパン	超高磁場先端MRI研究所
6 電子カルテ用標準化ストレージ	1式	富士通	災害時地域医療支援教育センター
7 移動型X線装置 Sirius Ubiquitas2	1式	日立メディコ	災害医学講座研究室
8 7テスラMR950 2チャンネルpTxアップグレード装置	1式	GEヘルスケア・ジャパン	超高磁場先端MRI研究所
9 GC/MSシステム	1式	Agilent	薬毒物検査室
10 SimMan 3G基本セット	2式	レールダルメディカルジャパン	スキルスラボ
11 プロテインチップシステム	1式	サイファージェン	医菌薬総合研究所
12 解剖台（感染症対策）	1式	白井松器械	法医解剖室
13 外科用X線テレビ装置	1式	GE	手術室
14 解剖台（普通）	1式	白井松器械	法医解剖室
15 HSオールインワン顕微鏡	1式	キーエンス	神経科学研究部門
16 ジェネティックアナライザシステム	1式	アプライドバイオシステムズ社	神経科学研究部門
17 ラミナーフローユニット	1式	白井松器械	法医解剖室
18 麻酔器アネスピレーター	1式	アコマ医科工業	手術室
19 自動ホルマリン固定液作製装置	1式	白井松器械	法医解剖室
20 DNA自動分離装置	1式	倉敷紡績	LSTセンター
21 全自動血液培養検査装置	1式	栄研化学	細菌検査室
22 講義配信・管理システム 他	1式	メディアサイト	総合情報センター事務室
(2) 歯学部			180,388,551円
1 複合タンパク質解析用LC/MS/MSシステム	1式	エーエムアール	LSTセンター
2 デジタルマイクロスコープ	1式	キーエンス	機能形態学分野研究室
3 3Dデジタルスキャナー・3M Lava COS	1式	ササキ	総合歯科外来
4 マウスケージラック	1式	テクニプラスト・ジャパン	動物研究センター
5 歯科用ユニット・EOM-REGARO CS	1式	ジーシー	総合歯科外来
6 手術用顕微鏡・デント300	1式	ヨシダ	総合歯科外来
7 リアルタイムPCR装置・ThermalCyclerDice 他	1式	タカラバイオ	口腔保健育成学講座研究室
(3) 薬学部			48,323,219円
1 マイクロマニピュレーションシステム	1式	オリンパス	動物研究センター
2 デジタルマイクロスコープ	1式	キーエンス	生体防御学講座研究室
3 TV会議システム	2式	ポリコム	会議室
4 NASサーバ	1式	DELL	構造生物薬学講座研究室
5 超音波診断装置 Pro Sound	1式	日立アロカメディカル	分子細胞薬理学講座実験室
6 顕微鏡	1式	オリンパス	細胞病態生物学講座研究室
7 リアルタイムPCR System 他	1式	illumina	分子生物薬学講座実験室
(4) 共通教育センター			6,060,340円
1 印刷機	1式	理想科学	印刷室
2 実体顕微鏡用デジタルカメラシステム	1式	オリンパス	生物学科研究室
3 X線デジタルスペクトロメータ	1式	ANSeeN	物理学科研究室
4 高機能型純水製造装置	1式	ヤマト科学	西講義実習棟実習室
5 サーバー 他	1式	De11	医用工学室

(5)	大学附属病院(医科)			1,439,910,091円
1	電子カルテシステム	1式	富士通	附属病院
2	3.0T磁気共鳴断層撮影システム	1式	GEヘルスケア・ジャパン	第1MRI
3	眼科総合情報システム	1式	PSC	眼科外来・検査室・病棟
4	泌尿器用X線テレビシステム	1式	島津	泌尿器科外来
5	腔内照射治療装置 Oncentra Brachy	1式	千代田テクノル	RI室
6	Web配信マネジメントシステム	1式	フクダ電子	医療映像情報処理室
7	据置型汎用デジタル式X線透視診断装置	1式	島津製作所	第2X線検査室
8	脊椎内視鏡システム	1式	日本ストライカー・日本メドトロニック	中央手術部
9	広画角デジタル眼撮影装置	1式	ルミナス	東9F病棟・眼科外来
10	遠隔医療診断向け機器	1式	ネットマークス	医務課
11	遠隔診療支援用顕微鏡システム	1式	オリンパスメディカルサイエンス	医務課
12	分娩監視システム情報モニター 他	1式	トーイツ	MFICU
(6)	歯科医療センター			13,675,200円
1	ガス滅菌器・EOG滅菌装置	1式	三浦工業	A棟地下滅菌室
2	歯科レセプト電算対応	1式	富士通	総合情報センター機械室
3	歯科用ユニット・ノバセリオSTEPタイプⅢ型	1式	ヨシダ	総合歯科外来
4	放射線画像参照端末・SYNAPSE・F-Report 他	1式	富士フィルム	歯科X線撮影室
(7)	高度救命救急センター			50,326,190円
1	人工呼吸器 エビタXL	1式	ドレーゲル・メディカルジャパン	
2	ネットワークカメラシステム	1式	日本光電	
3	循環動態モニター PiCCO2 他	1式	東機貿	
(8)	循環器医療センター			26,632,515円
1	血流量計 VeriQ3	1式	日本ビー・エックス・アイ	
2	ウォッシャーディスインフェクター	1式	ゲディング・ジャパン	
3	多機能心電計	1式	フクダ電子	
4	血液凝固分析装置 他	1式	日本メドトロニック	
(9)	附属花巻温泉病院			10,776,528円
1	除細動器	1式	メドトロニック	
2	医事システム用端末 他	4式	富士通	
(10)	附属PET・リニアック先端医療センター			1,470,000円
1	ベッドサイドモニター	1式	日本光電	
(11)	医療専門学校歯科衛生学科			0円
(12)	医療専門学校歯科技工学科			205,800円
1	歯科技工用リング焼却炉・フルオートリングファーマネス	1式	SKメディカル電子	
(13)	法人			29,956,840円
1	Web会議システム	1式	HP	
2	ストレージシステム 他	1式	HP	

総額2,792,987,068円の機器備品を取得した。

13. 国庫補助金および地方公共団体等からの補助金等

(単位:円)

(1) 国庫補助金	2,974,202,000
1 私立大学等経常費補助金(日本私立学校振興・共済事業団)	2,051,303,000
2 私立学校施設整備費補助金(文部科学省)	44,808,000
3 私立大学等研究設備整備費等補助金(文部科学省)	2,657,000
4 大学改革推進等(大学等における地域復興)補助金(文部科学省)	600,000,000
5 私立学校施設災害復旧費補助金(文部科学省)	98,924,000
6 大学改革推進等(大学病院における医師等の勤務環境の改善のための人員の雇用)補助金(文部科学省)	42,750,000
7 大学改革推進等(がんプロフェッショナル養成プラン)補助金(文部科学省)	25,300,000
8 大学改革推進等(東北高度医療人キャリアパス支援システム)補助金(文部科学省)	3,798,000
9 大学改革推進等(地域躍動型専門医養成一貫教育プログラム)補助金(文部科学省)	3,000,000
10 医療関係者研修費等補助金(医師臨床研修費補助)(厚生労働省)	38,081,000
11 医療関係者研修費等補助金(歯科医師臨床研修費補助)(厚生労働省)	57,126,000
12 チーム医療実証事業(補助金)(厚生労働省)	4,897,000
13 医療施設等設備整備費補助金(厚生労働省)	441,000
14 医療施設等災害復旧費補助金(厚生労働省)	1,117,000
(2) 地方公共団体等補助金等	1,382,120,955
1 教育研究費負担金(岩手県)	225,000,000
2 医療局助成費(岩手県)	60,000,000
3 高度救命救急センター設備整備費補助金(岩手県)	50,000,000
4 高度救命救急センター運営費補助金(岩手県)	40,000,000
5 周産期医療情報連携システム施設整備事業費補助金(岩手県)	1,942,000
6 周産期医療施設設備整備費補助金(岩手県)	6,982,000
7 医療提供体制推進事業費補助金(小児医療施設設備整備)(岩手県)	16,800,000
8 重症難病患者拠点・協力病院設備整備事業補助金(岩手県)	6,210,000
9 医療提供体制推進事業費補助金(救命救急センター運営事業費)(岩手県)	218,778,000
10 周産期母子医療センター運営補助金(岩手県)	96,882,000
11 小児救急医療支援事業補助金(盛岡市)	3,099,460
12 小児救急医療受入態勢整備事業補助金(盛岡市)	1,218,880
13 医療提供体制推進事業費補助金(新生児医療担当医確保事業)(岩手県)	960,000
14 病院群輪番制病院運営事業費補助金(盛岡市)	6,127,200
15 病院群輪番制病院運営事業費補助金(花巻市)	5,625,780
16 私立専修学校運営費補助金(岩手県)	3,585,000
17 医療提供体制推進事業費補助金(産科医等確保支援事業費)(岩手県)	2,560,000
18 院内保育所運営事業補助金(岩手県)	3,133,000
19 院内保育所夜間運営事業補助金(岩手県)	76,000
20 地域医療研究費補助金(岩手県)	20,000,000
21 がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金(岩手県)	19,500,000
22 自殺対策緊急強化事業費補助金(岩手県)	20,797,000
23 被災地遠隔診療支援事業補助金(岩手県)	29,843,000
24 岩手県ドクターヘリ導入促進事業費補助金(岩手県)	321,457,000
25 臨床修練事業費補助金(岩手県)	4,370,000

26	岩手県認定看護師育成支援事業費補助金(岩手県)	2,550,000
27	女性医師就労環境改善事業補助金(岩手県)	2,400,000
28	新人看護職員研修事業費補助金(岩手県)	1,893,000
29	私立学校被災児童生徒等就学支援事業費補助金(岩手県)	3,499,998
30	DMAT情報通信機器整備事業補助金(岩手県)	441,000
31	微量PCB汚染廃電気機器等把握事業補助金(岩手県)	283,500
32	公開講座運営費補助金(盛岡市)	40,000
33	公開講座運営費補助金(矢巾町)	50,000
34	循環器病診療施設情報ネットワークシステム運営業務委託料(岩手県)	1,472,404
35	心身障がい者(児)歯科診療事業委託料(岩手県)	6,656,650
36	精神科救急医療施設常時対応施設事業委託料(岩手県)	14,568,020
37	精神科救急医療施設身体合併症対応施設事業委託料(岩手県)	22,454,100
38	重症難病患者入院施設連絡協議会設置委託料(岩手県)	5,860,000
39	岩手県在宅重症難病患者一時入院事業委託料(岩手県)	68,000
40	不妊専門相談センター事業委託料(岩手県)	5,335,000
41	傾聴ボランティアによるサロン運営普及事業業務委託料(岩手県)	5,351,220
42	こころのケアセンター等設置運営業務委託料(岩手県)	111,102,505
43	周産期救急搬送コーディネーター事業委託料(岩手県)	8,273,723
44	小児救急医療遠隔支援システム運営業務委託料(岩手県)	6,048,000
45	予防接種センター機能推進事業委託料(岩手県)	2,016,000
46	認知症疾患医療センター運営事業委託料(岩手県)	8,452,500
47	エイズ診療に係る医療・介護従事者等研修事業委託料(岩手県)	448,000
48	エイズ治療中核拠点病院カウンセラー設置事業委託料(岩手県)	222,000
49	岩手県肝疾患相談センター運営事業委託料(岩手県)	7,401,000
50	岩手県臨床研修スケジュール管理システム運営業務委託料(岩手県)	288,015

II 人事の概要

1. 主な役職人事

新任

副学長	祖父江 憲 治	(平成23年4月1日付)
医歯薬総合研究所長	祖父江 憲 治	(平成23年4月1日付)
図書館長	武 田 泰 典	(平成23年4月1日付)
図書館分館長	松 政 正 俊	(平成23年4月1日付)
高度看護研修センター長	藤 岡 知 昭	(平成23年7月1日付)

再任

学生部長	赤 坂 俊 英	(平成23年4月1日付)
附属花巻温泉病院長	猪 又 義 男	(平成23年4月1日付)
薬学部附属薬用植物園園長	藤 井 勲	(平成23年4月1日付)
薬学部附属薬用植物園副園長	林 宏 明	(平成23年4月1日付)

退任

医学部長	鈴 木 一 幸	(平成24年3月31日付)
附属病院長	小 林 誠一郎	(平成24年3月31日付)

2. 主な教職員人事

昇任・任用

共通教育センター 人間科学科文学分野	教 授	平 林 香 織	(平成23年4月1日付)
医学部 放射線医学講座	教 授	有 賀 久 哲	(平成23年5月1日付)
医学部 耳鼻咽喉科学講座	教 授	志 賀 清 人	(平成23年7月1日付)
医学部 産婦人科学講座	教 授	菊 池 昭 彦	(平成23年7月16日付)
医学部 内科学講座 循環器内科分野	教 授	森 野 禎 浩	(平成23年10月1日付)
医学部 産婦人科学講座	特任教授	福 島 明 宗	(平成23年7月1日付)
医学部 災害医学講座	特命教授	高 橋 智	(平成24年2月1日付)
医学部 災害・地域精神医学講座	特命教授	大 塚 耕太郎	(平成24年3月1日付)

退職

医学部 整形外科学講座	教 授	猪 又 義 男	(平成24年3月31日付)
歯学部 口腔保健育成学講座 口腔保健学分野	教 授	米 満 正 美	(平成24年3月31日付)
医学部 生理学講座神経生理学分野	教 授	佐々木 和 彦	(平成24年3月31日付)
医学部 衛生学公衆衛生学講座	特任教授	浅 沼 一 好	(平成24年3月31日付)

3. 職員総数

職員総数は、年度当初2,508名であり、年度間の採用者数は247名
(内4月1日付採用者177名)、退職者数は238名であった。

Ⅲ 学事関係

1. 入学者、卒業(修了)者数

区 分	入学定員	入 学 者	卒業(修了)者	学生数※1
医学部	125名※2	120名	73名	634名
歯学部	75名	52名	53名	419名
薬学部	160名	167名		796名
医学研究科(博士課程)	50名	33名	16名	154名
医学研究科(修士課程)	10名	6名	4名	10名
歯学研究科(博士課程)	18名	8名	13名	39名
医療専門学校歯科衛生専門学科	40名	32名	34名	114名
医療専門学校歯科技工専門学科	25名	17名	23名	31名

※1 平成23年5月1日現在

※2 入学定員125名の内、5名は第3学年への学士編入学定員

2. 学位授与者数

(1) 大学院医学研究科

博士課程修了者(甲)	33名	論文提出者(乙)	11名
修士課程修了者	4名		

(2) 大学院歯学研究科

博士課程修了者(甲)	14名	論文提出者(乙)	1名
------------	-----	----------	----

3. 文部科学省科学研究費助成事業

142件 229,372,009円

(1) 科学研究費補助金

①新学術領域研究	3件	13,000,000円
②基盤研究(B)	4件	17,550,000円
③基盤研究(C)	54件	57,608,077円
④若手研究(B)	21件	26,780,000円
⑤研究活動スタート支援	2件	2,912,000円
⑥奨励研究	1件	260,000円

(2) 学術研究助成基金助成金

①基盤研究(C)	29件	63,943,862円
②挑戦的萌芽研究	4件	7,934,144円
③若手研究(B)	24件	39,383,926円

4. 厚生労働科学研究費補助金	5件	186,343,000円
(1) 医療機器開発推進研究事業		
(2) 腎疾患対策研究事業		
(3) がん臨床研究事業		
(4) 地域医療基盤開発推進研究事業		
(5) 厚生労働科学特別研究事業 分担 (特別枠)		

5. その他の補助金等	18件	148,699,351円
(1) 内閣府		
①先端研究助成基金助成金最先端・次世代研究開発支援プログラム		
(2) 文部科学省		
①リーディングプロジェクト (科学技術試験研究)		
②科学技術試験研究委託事業		
(3) 独立行政法人科学技術振興機構		
①研究成果最適展開支援プログラム (A-STEP)		
②研究シーズ探索プログラム		
(4) 総務省東北総合通信局		
①戦略的情報通信研究開発推進制度 (SCOPE)		
(5) 岩手県		
①岩手県国体選手等スポーツ医・科学研究事業		
(6) いわて産業振興センター		
①地域イノベーション戦略支援プログラム (グローバル型)		
②研究開発支援事業		
③課題解決型医療機器の開発・改良に向けた病院・企業間の連携実施事業		
(7) 財団法人国際協力医学研究振興財団		
①戦略的アウトカム研究策定に関する研究		
(8) 日本私立学校振興・共済事業団		
①学術研究振興資金		

6. 解剖体慰霊祭および解剖体数

解剖体慰霊祭を平成23年6月25日(土)に大堀記念講堂で行った。

(1) 慰霊祭の対象者数	病理解剖	25霊	正常解剖	44霊
(2) 本年度の解剖体数	病理解剖	18霊	正常解剖	65霊
(3) 正常解剖用収集体数		56体		

7. 白寿会員数

(1) 会員数 (生存者)	1,358人	(うち本年度入会者81人)
(2) 献体者延数	1,200人	(うち本年度献体者56人)

8. 海外出張者数(延べ人数)

総延人数	
医学部	184人
歯学部	35人
薬学部	15人
共通教育センター	2人

9. 国家試験成績

第106回医師国家試験 (平成24年2月11日～13日 実施)
受験者91名、合格者75名、合格率82.4%、全国平均90.2%
(平成24年3月19日 発表)

第105回歯科医師国家試験 (平成24年2月4日、5日 実施)
受験者141名、合格者82名、合格率58.2%、全国平均71.1%
(平成24年3月19日 発表)

平成24年岩手県歯科技工士国家試験 (平成24年2月1日、2日 実施)
受験者23名、合格者22名、合格率95.7%
(平成24年3月9日 発表)

第21回歯科衛生士国家試験 (平成24年3月4日 実施)
受験者34名、合格者34名、合格率100.0%、全国平均95.8%
(平成24年3月28日 発表)

IV 附属病院関係

1. 患者数

区 分			患者数 (人)		一日平均 (人)	
			平成22年度	平成23年度	平成22年度	平成23年度
入院患者	附属病院	附属病院 (医科)	277,367	272,265	760	744
		高度救命救急センター	21,248	23,486	58	64
		循環器医療センター	37,361	37,281	102	102
		歯科医療センター	10,150	9,106	28	25
		小 計	346,126	342,138	948	935
	附属花巻温泉病院	45,779	45,266	125	124	
	合 計	391,905	387,404	1,073	1,059	
外来患者	附属病院 (医科)	新来	33,177	32,235	124	120
		再来	372,025	375,815	1,394	1,397
		計	405,202	408,050	1,518	1,517
		高度救命救急センター	3,893	3,895	15	14
	附属病院 循環器医療センター	新来	868	768	3	3
		再来	10,653	11,444	40	42
		計	11,521	12,212	43	45
	附属病院 歯科医療センター	新来	7,523	7,647	28	28
		再来	94,910	102,483	356	381
		計	102,433	110,130	384	409
		小 計	523,049	534,287	1,960	1,985
	附属花巻温泉病院	新来	2,754	2,958	10	11
		再来	35,178	35,417	132	132
計		37,932	38,375	142	143	
附属PET・リニアック 先端医療センター	新来	327	1,663	5	6	
	再来	31	2,987	1	11	
	計	358	4,650	6	17	
	合 計	561,339	577,312	2,108	2,145	

入院患者数は在院患者数（24時現在の患者数）に退院患者数を加算した延べ患者数である。
外来患者数には入院者外来数は含まない。

2. 救急患者取扱件数

区 分		平成22年度	平成23年度
附属病院	附属病院 (医科)	24,651	23,250
	高度救命救急センター	3,529	3,494
	循環器医療センター	280	239
	歯科医療センター	935	880
	小 計	29,395	27,863
	附属花巻温泉病院	964	1,077
	合 計	30,359	28,940

3. 分娩件数

平成22年度	358
平成23年度	393

4. 手術件数および死亡者数

区 分		手術件数		死亡者数	
		平成22年度	平成23年度	平成22年度	平成23年度
附属病院	附属病院 (医科)	7,460	7,588	304	270
	高度救命救急センター	364	403	130	95
	循環器医療センター	626	606	44	44
	歯科医療センター	260	297	6	3
	小 計	8,710	8,894	484	412
	附属花巻温泉病院	677	566	69	97
	合 計	9,387	9,460	553	509

5. アイバンク登録者数

登録者	7,740 人	(うち本年度登録者	88人)
角膜提供者	1,037 人	(うち本年度提供者	13人)
被角膜移植者	1,263 人	(うち本年度被移植者	24人)

※平成22年12月6日に附属PET・リニアック先端医療センターが開院した。

V 決算の概要

大学の経営は、少子化の進行に伴う 18 歳人口の減少などにより大学間の競争が激化するなか、入学定員の充足が大学の維持に不可欠なものとなっている。また、国においては東日本大震災津波による大災害の復旧復興や高齢化による社会保障給付の増加に対する財源の確保が不明確な情勢となっている。

このような環境下において、本学はさらなる教育・研究・医療の活性化と質的向上を目指し、各事業を推進している。主に、内丸地区の学部移転跡地の利用による手術部門及び外来部門の拡充工事やドクターヘリ基地ヘリポート建設工事、また、災害時地域医療支援教育センター設置の機器や電子カルテシステム本体の導入など設備の充実を図った。

平成 23 年度消費収支決算では、大震災の影響などにより 39 億 4,318 万円の支出超過額の計上となった。

1. 消費収支の概要

(1) 消費収入

消費収入の合計額 387 億 7,554 万円は、前年度比 17 億 1,783 万円 (4.6%) 増加、予算比では 3 億 886 万円 (0.8%) 下回った。

① 学生生徒等納付金 75 億 4,029 万円は、前年度比 1 億 7,854 万円 (2.4%) 増加した。

主に医学部定員増の学年進行及び薬学部開設 5 年目に伴う増加と、歯学部の学生数減による減少があった。

各学部等の内訳は次のとおりである。

	医学部	歯学部	薬学部	医療専門学校	計
授業料	17 億 522 万円	10 億 9,270 万円	10 億 3,480 万円	8,226 万円	39 億 1,498 万円
入学金	1 億 6,580 万円	4,390 万円	6,230 万円	1,760 万円	2 億 8,960 万円
実験実習費	3 億 1,663 万円	1 億 2,592 万円	1 億 4,353 万円	4,208 万円	6 億 2,816 万円
教育充実費	9 億 3,580 万円	3 億 9,280 万円	—	—	13 億 2,860 万円
施設整備費	6 億 4,030 万円	4 億 2,025 万円	3 億 1,840 万円	—	13 億 7,895 万円
計	37 億 6,375 万円	20 億 7,557 万円	15 億 5,903 万円	1 億 4,194 万円	75 億 4,029 万円

② 医療収入 300 億 4,072 万円は、前年度比 8 億 1,014 万円（2.8%）増加した。

附属病院医科の医療収入は、前年度比 5 億 7,784 万円（2.6%）の増加、歯科医療センターは 8,323 万円（8.0%）の増加、循環器医療センターは 356 万円（0.1%）の増加、花巻温泉病院は 4,048 万円（2.6%）の減少、PET・リニアック先端医療センターは 1 億 8,600 万円（729.1%）の増加となった。

病院別の医療収入内訳は次のとおりである。

	附属病院(医科)	歯科医療センター	循環器医療センター	花巻温泉病院	PET・リニアック 先端医療センター	計
入院収入	166 億 4,870 万円	3 億 6,633 万円	43 億 750 万円	11 億 5,563 万円	—	224 億 7,816 万円
外来収入	58 億 2,433 万円	7 億 4,976 万円	1 億 8,967 万円	3 億 2,823 万円	2 億 1,136 万円	73 億 335 万円
その他の 医療収入	2 億 2,954 万円	483 万円	1,397 万円	1,073 万円	14 万円	2 億 5,921 万円
計	227 億 257 万円	11 億 2,092 万円	45 億 1,114 万円	14 億 9,459 万円	2 億 1,150 万円	300 億 4,072 万円

③ 補助金合計額は、41 億 5,401 万円の前年度比 10 億 2,228 万円（32.6%）増加した。

私立大学等経常費補助金 20 億 5,130 万円は、前年度比 2 億 3,929 万円（13.2%）増加、その他の国庫補助金では、大学改革推進等補助金（大学等における地域復興のセンター的機能整備事業）6 億円、私立学校施設災害復旧費補助金 9,892 万円、私立学校施設整備費補助金 4,480 万円、医師臨床研修費補助金 3,808 万円、歯科医師臨床研修費補助金 5,713 万円等で合計 9 億 2,290 万円であった。また、地方公共団体補助金は、ドクターヘリ導入促進事業費補助金 3 億 2,145 万円等で合計 11 億 7,610 万円となり、前年度比 1 億 7,978 万円（18.0%）増加した。

（2）消費支出

消費支出の合計額 427 億 1,872 万円は、前年度比 40 億 8,000 万円（10.6%）増加、予算比では 4 億 8,845 万円（1.2%）上回った。

① 人件費 196 億 2,038 万円は、前年度比 10 億 6,967 万円（5.8%）増加した。

給与、賞与、所定福利費の合計 175 億 8,923 万円は、前年度比 2 億 7,132 万円（1.6%）増加し、退職金と退職給与引当金繰入額、退職給与引当金特別繰入額の合計 19 億 7,959 万円は、前年度比 8 億 1 万円（67.8%）増加した。

- ② 医療経費 115 億 7,120 万円は、前年度比 3 億 5,282 万円 (3.1%) 増加した。医薬品費は、前年度比 1 億 2,350 万円 (2.1%) の増加、医療材料費は 2 億 3,522 万円 (4.6%) の増加、給食材料費は 590 万円 (2.6%) 減少した。医療収入に対する医療経費割合は 38.5% となり、前年度の 38.4% を 0.1% 上回った。

病院別の医療経費内訳は次のとおりである。

	附属病院(医科)	歯科医療センター	循環器医療センター	花巻温泉病院	PET・リニアック 先端医療センター	計
医薬品費	50 億 8,707 万円	6,929 万円	5 億 9,732 万円	1 億 9,338 万円	24 万円	59 億 4,730 万円
(対医療収入比)	(22.4%)	(6.2%)	(13.2%)	(12.9%)	(0.1%)	(19.8%)
医療材料費	34 億 3,832 万円	1 億 8,351 万円	15 億 2,404 万円	1 億 7,346 万円	8,097 万円	54 億 30 万円
(対医療収入比)	(15.1%)	(16.4%)	(33.8%)	(11.6%)	(38.3%)	(18.0%)
給食材料費	1 億 6,809 万円	556 万円	2,360 万円	2,636 万円	—	2 億 2,361 万円
(対医療収入比)	(0.7%)	(0.5%)	(0.5%)	(1.8%)	—	(0.7%)
計	86 億 9,348 万円	2 億 5,836 万円	21 億 4,496 万円	3 億 9,320 万円	8,121 万円	115 億 7,121 万円
(対医療収入比)	(38.3%)	(23.0%)	(47.5%)	(26.3%)	(38.4%)	(38.5%)

- ③ 光熱水費は、重油料 3 億 3,896 万円、ガス料 1,907 万円、電気料 4 億 6,879 万円、水道料 1 億 8,896 万円、合計 10 億 1,578 万円となり前年度比 1 億 756 万円 (11.8%) 増加した。
- ④ 修繕費は、施設修繕費 6 億 7,228 万円、機器備品修繕費 1 億 6,216 万円、合計 8 億 3,444 万円となり前年度比 4 億 6,760 万円 (127.5%) 増加した。
- ⑤ 消耗品費 11 億 5,510 万円は、前年度比 2 億 4,589 万円 (27.0%) 増加した。
- ⑥ 印刷製本費 1 億 4,247 万円は、前年度比 2,298 万円 (13.9%) 減少した。
- ⑦ 業務委託費 23 億 1,528 万円は、前年度比 2,247 万円 (1.0%) 増加した。部門別では、附属病院医科 10 億 6,886 万円、歯科医療センター 9,421 万円、循環器医療センター 2 億 8,920 万円、花巻温泉病院 1 億 4,774 万円、その他 7 億 1,527 万円である。
- ⑧ 公租公課 9,370 万円は、消費税 3,631 万円、法人税 1,968 万円、事業税 844 万円、固定資産税・都市計画税 1,155 万円等である。
- ⑨ 学生福利費 3,205 万円は、学友会館諸経費 1,377 万円、その他健康診断経費・予防接種経費等である。

- ⑩ 職員福利費 1 億 3,480 万円は、健康診断諸経費 1,983 万円、保育園運営管理委託料 1,980 万円等である。
- ⑪ 減価償却額 34 億 3,796 万円は、前年度より 9 億 1,788 万円増加した。
- ⑫ 資産処分差額 1 億 4,193 万円は、耐用年数が経過した資産未償却額の除却等である。

2. 資本収支の概要

(1) 資産の部

- ① 土地関係 1 億 2,948 万円は、矢巾町から無償譲渡を受けた病院移転用地である。
- ② 施設関係 11 億 4,507 万円は、建物 8 億 9,078 万円、建設仮勘定支出 1 億 6,176 万円等である。
- ③ 設備関係 28 億 2,281 万円は、教育研究用機器備品 27 億 6,242 万円等である。
- ④ 施設拡充引当特定資産として 45 億円を積み立てた。
- ⑤ 貯蔵品残高は、年度末に棚卸を行い調査した在庫分であり、医薬品・医療材料 2 億 7,015 万円、歯科貴金属 471 万円、合計 2 億 7,486 万円であった。

(2) 負債、基本金、消費収支差額の部

- ① 前受金残高 13 億 3,949 万円は、平成 24 年度入学生の学生生徒等納付金等である。
- ② 預り金残高 5 億 2,806 万円は、源泉所得税 5,011 万円、縣市町村民税 9,441 万円、私学共済掛金 1 億 96 万円等である。
- ③ 基本金は 74 億 219 万円を組入れし、884 億 6,903 万円となった。
- ④ 消費支出超過額 39 億 4,318 万円と前年度繰越消費支出超過額 115 億 8,910 万円を合計した翌年度繰越消費支出超過額は、155 億 3,228 万円となった。
- ⑤ 自己資金（基本金＋翌年度繰越消費支出超過額）は、前年度より 34 億 5,901 万円増加し、729 億 3,675 万円となった。

平成 23 年度末現在で作成する財産目録純資産額（資産総額－負債総額）は、729 億 3,675 万円である。

医療収入内訳

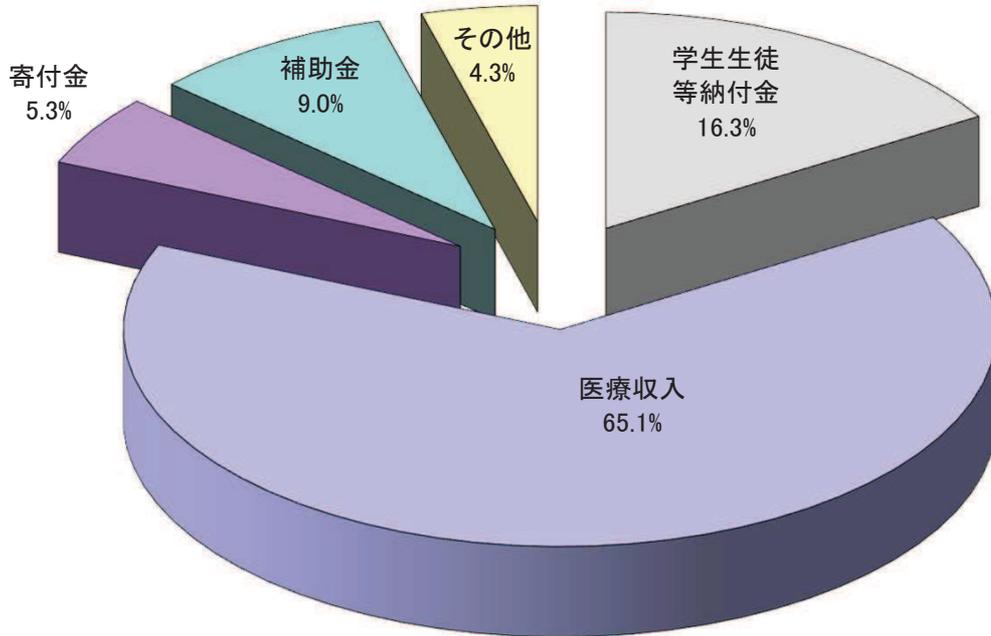
項 目			平成22年度決算	平成23年度決算
附属病院 (医科)	入院収入	1日平均患者数 1人1日平均 金額 増減率	760人 55,100円 15,282,976千円 —	744人 56,251円 15,315,205千円 0.2%
	外来収入	1日平均患者数 1人1日平均 金額 増減率	1,518人 12,990円 5,263,556千円 —	1,517人 14,124円 5,763,235千円 9.5%
歯科医療センター	入院収入	1日平均患者数 1人1日平均 金額 増減率	28人 35,661円 361,958千円 —	25人 40,229円 366,326千円 1.2%
	外来収入	1日平均患者数 1人1日平均 金額 増減率	384人 6,555円 671,428千円 —	409人 6,808円 749,766千円 11.7%
循環器医療センター	入院収入	1日平均患者数 1人1日平均 金額 増減率	102人 115,341円 4,309,238千円 —	102人 115,541円 4,307,496千円 △0.0%
	外来収入	1日平均患者数 1人1日平均 金額 増減率	43人 16,040円 184,798千円 —	45人 15,531円 189,666千円 2.6%
高度救命救急センター	入院収入	1日平均患者数 1人1日平均 金額 増減率	58人 60,661円 1,288,922千円 —	64人 56,779円 1,333,501千円 3.5%
	外来収入	1日平均患者数 1人1日平均 金額 増減率	15人 14,527円 56,553千円 —	14人 15,685円 61,091千円 8.0%
花巻温泉病院	入院収入	1日平均患者数 1人1日平均 金額 増減率	125人 25,987円 1,182,222千円 —	124人 25,530円 1,155,629千円 △2.3%
	外来収入	1日平均患者数 1人1日平均 金額 増減率	142人 9,029円 342,471千円 —	143人 8,553円 328,229千円 △4.2%
療ア P セン E ンク T タ先・リ ー端ニ 医	外来収入	1日平均患者数 1人1日平均 金額 増減率	5人 71,257円 25,510千円 —	17人 45,454円 211,362千円 728.55%
医療収入合計			28,969,632千円	29,781,507千円
その他の医療収入			260,949千円	259,216千円
総 合 計			29,230,581千円	30,040,723千円

注1) 各病院の入院患者数は在院患者数(24時現在の患者数)に退院患者数を加算した延べ患者数である。

注2) 一人一日平均診療単価は審査過誤減削減後の診療単価である。

平成23年度 決算構成比率

〔帰属収入の部〕



〔消費支出の部〕

